

# 北海道オホーツク地域等公共交通利便増進実施計画【北見市・美幌町・津別町方面】概要

**策定目的**  
 ○ 将来においても地域住民の日常を支える移動手段を確保する  
 「北海道オホーツク地域等公共交通計画」を策定(令和5年3月)  
 本計画は「北海道オホーツク地域等公共交通計画」に定めた施策を展開するため策定するもの

**実施区域**  
 北海道オホーツク地域の北見市、美幌町、津別町

最適化の方向性：最適化により持続可能な形での広域的な公共交通ネットワークの確保を図ります

- バスとバスが競合している
- 美幌町が起点の乗継ぎサービスはない など
- 競合路線の解消とダイヤの適正化
- 交通結節の活用による利便性の向上
- サービス向上策の実施

## 【利便増進事業】

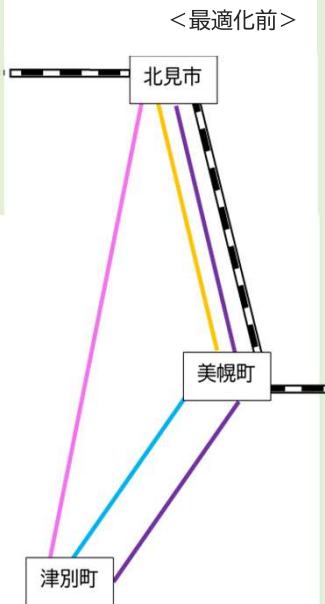
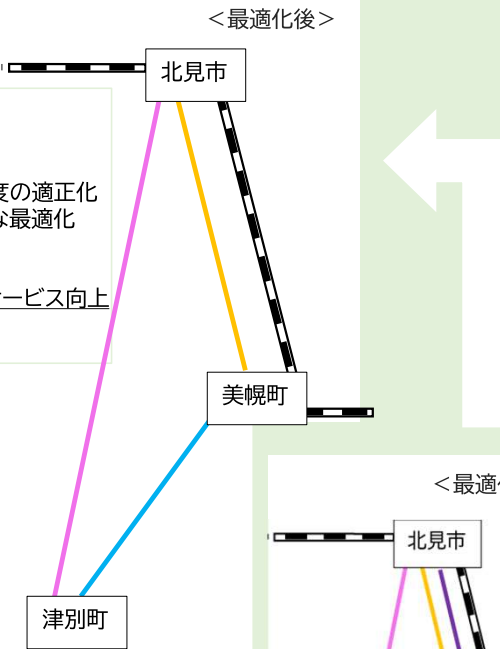
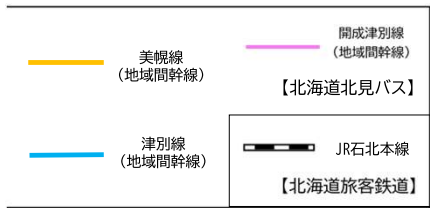
### (1) 広域交通のリ・デザイン

#### 事業Ⅰ：広域交通の最適化

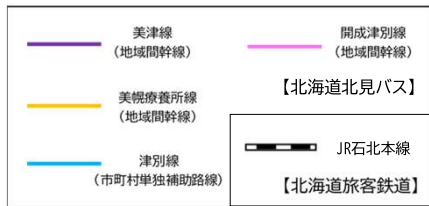
- 事業Ⅰ-①：広域幹線間の競合解消と運行頻度の適正化
- 事業Ⅰ-②：広域幹線と市町内路線の一体的な最適化

### (2) 広域交通のサービスの向上

- 事業Ⅱ：最適化と併せて実施する公共交通のサービス向上
- 事業Ⅱ-①：乗車環境の利便増進



- 北見市から美幌町間で、北海道北見バスが運行する美津線と美幌療養所線の2系統が競合している
- 美幌町から津別町間で、北海道北見バスが運行する美津線と津別線の2系統が競合している
- 美幌療養所線と津別線間での乗継ぎサービスはない

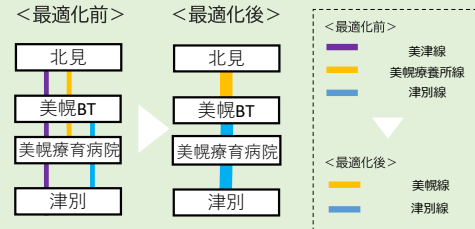


## ▶ 事業Ⅰ：広域交通の最適化

競合を解消するとともに運行頻度の適正化を行うことで、公共交通ネットワークの最適化を図ります

### 事業Ⅰ-①：広域幹線間の競合解消

- 3系統を北見—美幌間の美幌線と美幌—津別間の津別線に統合再編

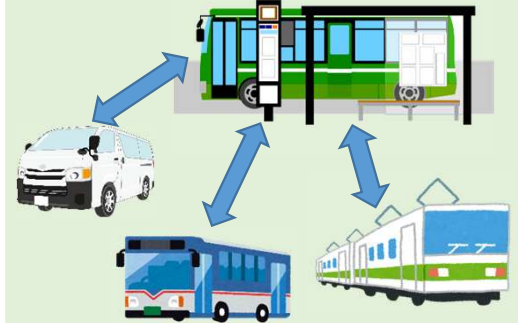


### <最適化による運行頻度の変化>

対象系統	最適化前 便数	最適化後 対象系統	最適化後 便数	増減	最適化の内容
美津線	8	—	0	-8	競合路線に統合
美幌療養所線	5	美幌線	12	7	美幌町をハブとして再編
津別線	5	津別線	11	6	

### 事業Ⅰ-②：広域幹線と市町内路線の一体的な最適化

- より交通結節の機能が強化される美幌町の美幌バスターミナル(BT)などにおいて、最適化後の広域路線と市町内路線との接続ダイヤの調整を図り、乗継ぎの利便性を向上させる

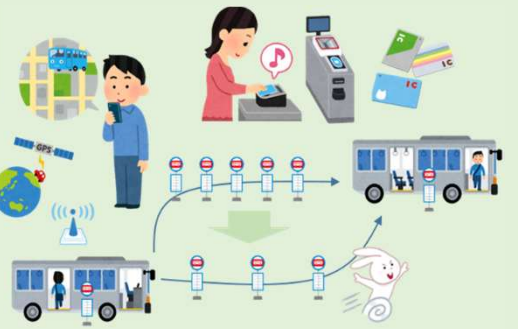


## ▶ 事業Ⅱ：最適化と併せて実施する公共交通のサービス向上

サービス向上により利用を促進・創出することで、持続可能な公共交通ネットワークを確保します

### 事業Ⅱ-①：乗車環境の利便増進

- 乗継ぎに係る割引の適用
- 新決済システムの活用等による乗継ぎ環境の利便性向上



## ▶ その他の取組

- 「最適化」や「さらなるシームレスな乗り場環境の創出」の必要性・実施について、ワーキンググループにおいて継続的に協議・検討を行います

## ▶ 実施予定期間

令和7年12月から事業実施

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
北海道オホーツク地域等公共交通計画						
北海道オホーツク地域等公共交通利便増進実施計画(北見市・美幌町・津別町方面)						実施(検証・見直し)

## ▶ 再編・利便増進事業の効果

### ○ 運行効率性の向上による公共交通サービスの確保

- ・ 平均乗車密度の向上 【現況】R6年度：1.9 ⇒ R10年度：3.6(1.8)
- ・ 公共交通事業の収支率の向上 【現況】R6年度：32.6% ⇒ R10年度：39.2%(30.9%)

※( )内の数値は事業を実施しなかった場合の推計

※数値は対象系統の乗車密度の平均値と対象系統の経常費用及び経常収益見込みの合算値から推計した収支率